

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



2010  
NO.22

発行・上川中央農業協同組合  
愛別町本町125  
Tel(01658)6-5311  
編集・営農販売課





# 新年にあたり

上川中央農業協同組合  
代表理事組合長  
新井光雄

新年明けましておめでとございます。組合員の皆様には、輝かしい新年をご家族皆様でお迎えのこととお慶び申し上げます。

上川中央農業協同組合が誕生して2年が過ぎようとしています。

紆余曲折の中ではありますが、組合員各位をはじめ、関係機関皆様のご高配を賜り、農協運営を遂行させていただいております事に深く感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年の農業生産においては、作況指数が上川管内83となった水稻をはじめ、夏場の長雨・湿害・日照不足などの天候不順により、収量・品質ともに影響を受け平年を下回る厳しい作柄となりました。

また、デフレ経済不況が進行する中で、地域経済のみならず農業

経営へも多大な影響をおよぼし、今なお不透明感の最中にあります。

農政では政権交代による戸別所得補償モデル事業や水田利活用自給力向上事業等の導入による大転換期への早期対応や、WTO農業交渉、EPA・FTAの交渉での早期決着へ向けた動きが模索されており、その動向如何によっては地域農業においても甚大な影響が危惧されます。

このような農業情勢の中、本年の事業推進にあたり、地域農業振興計画の策定を行い、『地域農業基盤の確立』と『JA経営の健全化』を柱とした中期3カ年計画を樹立し、この両輪を具体的に実践し、組合員と地域の皆様により一層信頼される事業展開を図る所存であります。



地域で未来(夢)を語れる農業づくりと組合員各位の営農と生活を守る「地域に根ざしたJA『信頼と絆』」の実践へ向け、役員一丸となり取り組んでまいります。最後に組合員の皆様並びにご家族の皆様方のご健勝と、本年が豊稔の出来秋を迎える事が出来ますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

# 謹賀新年

代表理事組合長	新井光雄
専務理事	高井優
常務理事	中野裕光
理事	野間井和義
理事	事野間井和義
理事	事辰巳眞
理事	事佐橋正清
理事	事橋本洋一
理事	事久保田幸夫
理事	事久米啓一
理事	事小西優二
代表理事	事多羽田光雄
監事	事関行男
員外監事	事奥山勲
内部監査室長	門脇武
総務課長	奥智尚
金融共済課長	松嶋光章
営農販売課長	木村悦明
購買経済課長	水谷辰彦
生活課長	川村都子
上川支所長	端場誠二
他職員一同	



# 「新年にあたり」

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章

組合員をはじめJAの役職員の皆様方が、希望に満ちた平成22年の新春を家族とともに迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

昨年の北海道農業は、夏の長雨と日照不足などの天候不順により、米の作況指数89になる等、総合的に平年作を下回る厳しい結果となり、その被害総額は約600億円の見込みとなりました。

JAグループ北海道といたしましても、関係団体を含めた「平成21年度北海道農業団体冷湿害等対策本部」を設置し、北海道など関係団体と連携して、組合員の営農と生活の安定に向けて諸対応を行っているところであります。

さて、わが国の景気は、国内外の政策発動を主因とする効果により春先以降の持ち直しの動きがあ

るものの、失業率が5%を上回る高い水準にあり、依然として、世界の金融危機に端を発する経済混乱の影響を脱しきれない状況にあります。

また、北海道農業は、農業者の高齢化と担い手の不足など、地域農業の構造変化が続く中で、農地制度改革や食料・農業・農村基本計画の見直し、戸別所得補償制度の導入検討など、農業政策は大転換期を迎えております。

さらに、WTO農業交渉やEPA・FTAの交渉の決着に向けた動きが模索されており、その決着如何では北海道農業はもとより、関連産業、地域経済にも深刻な影響をおよぼすことが危惧されております。

こうした中、昨年開催した第26

回JA北海道大会では、「協同の力で築く『あすの食をささえる北海道農業』」を主題とし、組合員がJA運動の主人公であることを

再確認し、日本の食料基地北海道を自負するJAグループ北海道として、「北海道農業が保有する潜在能力をフル発揮して、農業者が農業生産に意欲的に取り組むことができるための農業所得の拡大に取り組む」とともに、「JAと組合員の強固な結びつきのもと、多様な事業機能の発揮により、組合員・地域住民のみなさまに利用されるJAづくりにむけて取り組むこと」を決議しました。

この決議事項は、向こう3カ年におけるJAが取り組むべき指針であり、その実践を通じて北海道農業がさらなるステップアップを

図り、食料自給率の向上に寄与し、安全・安心な農畜産物の安定供給を通じて、消費者の皆さんが、北海道農業を応援してもらったための取組みであり、また、JA経営においては、経営の健全化と強靱な経営基盤を確立し、組合員の期待に応じられる高度な事業機能を有するJAとなることを目指すものでありますので、全JAでの取組みが求められるものであります。

最後に、金融不況による景気の低迷や、WTO農業交渉等の進展が、私ども農業界に与える影響が懸念されますが、全道の組合員の皆さんをはじめ役職員が『一人は万人のために、万人は一人のために』という協同組合の理念をより所にして、この苦境を打開できるものと確信しております。

本年は災害がなく豊穡の出来秋を迎えることができそうですよっ心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



# JA上川中央 青年部



## 年頭の御挨拶

愛別支部部長 鉛口裕一

新年明けましておめでとございます。平成22年の新春を青年部の皆様方と共に迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。皆様におかれましては、日頃より青年部活動に多大なる御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、まずまずの春先の天候で作業も順調に進み、平成20年の豊作の余韻の中、期待多きスタートを切れたのではないかと思います。しかしながら、畜産飼料、生産諸資材の高値維持、不況から来る消費低迷に加え、夏場の天候不順の影響で不安を抱えながらの出来秋を迎え、水稲においては作況指数、北海道が89で上川管内はそれを下回る83という結果に終わり、近年にない不作となりました。北海道米の期待の星として作付された「ゆめびりか」についても、実需者の要望に応えられる品質の物が取れない状況でした。

また、歴史的な政権交代に伴い農業政策の転換で、戸別所得補償制度の導入という問題がでてきました。今までの産地所得が上がり、水田の転作部分での作付で不安を抱えながら、「米戸別所得補償モデル事業」「水田利活用自給力向上事業」などの、平成22年度からの実施に向け、補償対象の米価水準の設定金額、また、補償があるがための米価



## 年頭の御挨拶

上川支部部長 楠本信彦

新年あけましておめでとございます。組合員の皆様と共に新しい年を迎えることができ、心から嬉しく思います。皆様には日頃から青年部活動に対し、深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、青年部の部長になり、私にとって新たなスタートになったと思います。青年部活動を振り返りますと、課題であった愛別支部との交流で、夏場の合同視察研修では岩見沢市で水稲の直播現場を視察しました。

また、収穫感謝祭には愛別支部にも参加していただき盛大に行う事ができました。今年度の青年部活動におきましても愛別支部との情報交換、研修、食育活動も積極的に進めたいと思います。

昨年を振り返りますと、水稲においては夏場の長雨による日照不足や低温などの影響が続き、作況指数が北海道89、上川地区83と7年振りの不作であり大変厳しい状況でありました。畑作においても水稲と同様の影響を受け収穫作業の遅れで、全作柄が不作となり、畜産においては粗飼料の品質と収量の低下、配合飼料

は、昨年より価格が下がったものの、依然高止まりが続いており、豚、牛の枝肉市場相場も低迷が続いております。今年改めて、農業は天候に左右される仕事なんだと思い知らされた一年になりました。

また、歴史的な政権交代が起きました。各メディアで連日予算の廃止、見直しと全く先の見えない状況が続いています。それに加え世界的な景気の悪化、失業率が高水準になっています。

また食品の産地偽装事件が相次いで消費者、生産者を裏切る形になり、安心・安全は当たり前時代に私達生産者ができる事は、消費者の方々との交流、食育活動、トレーサビリティの徹底化だと思います。

このように世界的に深刻な経済状態であり、私達農協青年部は、皆で力を合わせこの農業危機を乗り越えていきたいと思っております。

最後に、部員一同並びに組合員、各関係機関の一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

# JA上川中央 女性部

## 新春ご挨拶



愛別支部部長 藤原 幸子

新年あけましておめでとございます。女性部の皆様方には、家族おそろいで、健やかににぎやかに新春をお迎えのことと、およろこびもつしあげます。

旧年中は、女性部活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この一年を振り返りますと、年末年始にかけ、各地区を訪問し懇談させて頂き、皆様からは貴重なご意見を多々賜りました。

そのことを踏まえて臨んだ定期総会とその後、部員研修「ゆめびりかの試食会」はいかがでしたでしょうか。

部員相互の交流と親睦を深め、自分たちが「ます楽しもう」という気持ちが常に私の心にあったこの一年でした。

10月下旬「上川中央部Bブロック研修会」もJA職員や女性部員のご協力を頂き、当番町として無事勤めを果たすことができました。

12月上旬「元気な食をいただきます あいべつ」は、はじめての試みでした。

## 新年の挨拶



上川支部部長 辰巳 明美

各地区からお料理を持ち寄り、メインテーブルに、所狭しと並べられた料理は何と29品が揃いました。

揚げる、煮る、焼く、蒸す、炒める、の5法(調理)に加え甘、辛、酢、塩、旨の5味で色どり宜しく「さすが母さんパーはすごい」と感激、継続することが楽しみになってきました。

新年早々には上川支部との合同宿泊研修を予定いたしております。

事務局とも相談して、宴会ありの「楽しめる研修」にしたいと思っておりますので多数の参加をお願い致します。

新春を迎えるにあたり、本部役員一同、親しみやすい女性部組織づくりに一層の努力を致しますので、皆様方の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、各地区女性部の益々のご発展と、本年が部員の皆様お一人お一人にとって素晴らしい一年となりますよう、心から祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

明けましておめでとございます。

この新年を皆様と共に迎えることができ、心よりお喜び申し上げます。また女性部の皆様には、常日頃活動に對してのご支援ご協力いただき、誠に感謝申し上げます。昨年は、農業者にとって一年間の努力が報われないとても残念な年でした。

天候による作物の不作、そして品質の低下に伴う価格の低迷とダブルパンチを浴び痛みに耐えて我慢しているところに、農業情勢からも事業仕分けパンチがボディーに入り立っているのもやっとなりました。

こんな時こそ家族・仲間・組織と、連携を深め困難に立ち向かう活力を養い、私たちの大切な子供たちや次の時代を担う人達に、より良い農業環境を残すため闘っていかねばなりません。

私たちも女性農業者や、妻や母として頑張っています。そんなハードななかで女性部活動が一時のオアシスになればと考え、マンネリ化を防ぎ新しい試みで、パークゴルフ講習会・一泊研修旅行・お正月用升飾り・しめ縄作りなどを、

部員の皆さんは本当にたのしく話が弾んで参加されていました。

また町民文化祭の販売で新米赤飯・大福・南瓜イモ団子・新大豆豆腐、どれも上川町で生産した食材を使って安心して美味しく大変好評で、町民の方々が喜んで下さいました。

そして今年初めての試みで、2月1日に愛別支部の皆さんと一泊研修が有ります。夜なべ談義で大いに盛り上がり交流をはかりたいと思っておりますので、多くの方が声を掛けあって参加して頂けるようよろしく願います。

最後になりましたが関係各位の皆様には変わらぬご指導ご協力をお願い申し上げます。

本年も皆様にとって実り有る穏やかな良い年でありますように、お祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



# 農協女性部 愛別支部 部員交流会

## 「元気な食をいただきます」 inあいべっ」

12月4日 農協 本所 3階 大会議室において、農協女性部愛別支部の部員交流を目的として『元気な食をいただきますinあいべっ』が開催されました。

このイベントは今年初めての企画で、農協女性部 愛別支部 役員会で企画立案され、前年度から協議を重ね、この度ついに開催する事となりました。

第1回目の今回は、来賓として愛別町 矢部町長・新井組合長の出席を賜り、女性部部員60名の他JAから職員も参加しました。

このイベントでは、各地区女性部より1品の料理と参加者1人1つの景品をもちより、参加した皆さんで会食した後、持ち寄っていただいたお料理のエピソードや苦労した点等をまじえながら料理の紹介をおこないました。

その後のピンゴゲームでの景品交換会、健康体操では参加者全員で音楽に合わせて体操を行い大いに盛り上がりました。

来年度も農協女性部 愛別支部事業として予定しておりますので、たくさんの参加をお待ちしておりますので、宜しくお願いします。

### 持ち寄った料理での会食



### 健康体操



### 各地区から持ち寄ったお料理の紹介



## 試食会の模様



4 品種のお米 ▶  
きのこのてんぷら  
漬物のもりあわせ



11月27日 愛別町米麦改良推進協議会が主催する期待の道産米「ゆめぴりか」の試食会が愛別町「蔵ら」で行われました。  
会場には、関係者総勢50名が出席し、4品種の中から一番おいしいお米と「ゆめぴりか」をあてるクイズ形式でのイベントとなりました。

## ゆめぴりか試食会



また会場では、愛別町特産品のきのこを使ったきのこの天ぷらや豚汁などがふるまわれ、出席者にはとても好評でした。  
クイズ回答後、愛別町産ゆめぴりか・おぼろづきはおいしいと好評で、今後の動向がとても期待される結果となりました。



層雲峡のホテルや飲食店の料理人が工夫を凝らした40品を持ち寄り「溪谷・味豚」を層雲峡温泉街の目玉食材に育てられないかを探りました。  
層雲峡ホテル関係者を中心に9施設の料理人が腕を振るい様々な料理が出品され「溪谷・味豚」の可能性を見出しました。  
今後この看板食材を生かし地産地消を進めつつ様々な企画を提案していきたいと考えています。



11月27日 層雲峡観光協会主催による「溪谷・味豚」を使った創作料理の試食会が層雲峡ホテル大雪で行なわれました。

## 溪谷・味豚試食会

## 溪谷・味豚の素材を引き出す数々の料理



## 農協青年部上川支部・フレッシユミズ合同収穫感謝祭

11月24日 上川町白扇において農協青年部上川支部・フレッシユミズ合同での収穫感謝祭が行われました。

この行事は、毎年秋の実りに感謝し、次の年の出来秋を祈願する行事で、青年部・フレッシユミズ部員の他、各関連団体から総勢30名が参加し盛大に行われました。

開会の挨拶では楠本青年部長から「今年は農業者にとって大変厳しい年でありましたが、厳しかった分は必ず報われ事を期待し、北海道農業を盛り上げて行きたい」と力強い挨拶で感謝祭が始まりました。感謝祭では終始和やかな雰囲気、交流を深めながら来年の出来秋を祈願しました。



## 役員合同コンプライアンス研修会

11月25日 愛別町「蔵ら」で全役員を対象に、コンプライアンス研修会を開催しました。

研修会では、実際に起きた不祥事に対する対処や内部牽制機能の強化などについて研修をおこないました。

今回の研修で学んだ事を生かし、組合員また地域の皆様に信頼が得られますよう努力して参りますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。





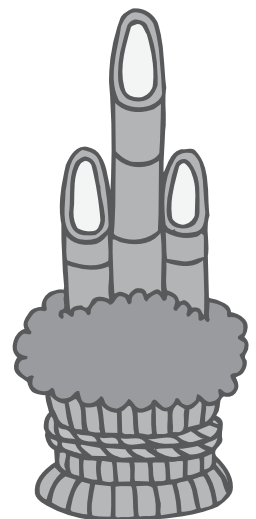
# 年末・年始業務予定表

## ◆本 所

部 署 営業日	事 務 所	金融店舗	資材店舗	給油所	生活店舗	愛 山 店	精 米 所
12月28日(月)	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	休 業	平常業務
12月29日(火)	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
12月30日(水)	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
12月31日(木)	8:30~12:00	窓口休業・ATM稼働 8:45~12:00	8:30~12:00	8:30~12:00	9:00~12:00	休 業	8:30~12:00
1月1日(金) 〈元旦〉	休 日	休 日	休 日	休 日	休 日	休 日	休 日
1月2日(土)	休 日	休 日	休 日	9:00~17:00	休 日	休 日	休 日
1月3日(日)	休 日	休 日	休 日	9:00~17:00	休 日	休 日	休 日
1月4日(月)	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	休 業	通常営業

## ◆上川支所

部 署 営業日	管理金融	営農販売	資材店舗	給 油 所	生活店舗
12月28日(月)	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
12月29日(火)	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
12月30日(水)	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
12月31日(木)	窓口休業・ATM稼働 8:45~12:00	8:30~12:00	8:30~12:00	8:30~12:00	9:00~13:00
1月1日(金) 〈元旦〉	休 日	休 日	休 日	休 日	休 日
1月2日(土)	休 日	休 日	休 日	9:00~17:00	休 日
1月3日(日)	休 日	休 日	休 日	9:00~17:00	休 日
1月4日(月)	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業



くみあいのあゆみ

12月

- 1日 内部審査 営農販売課 4日  
まで
- グリーンサポート農業賞報告  
農協懇談会 金富・本町・厚  
生・伏古
- 2日 農協懇談会 東雲
- 3日 農協懇談会 協和・愛別・東  
町・豊里
- 4日 JA監事監査 11日まで  
元気な食をいただきますinあ  
いべつ
- 7日 農協懇談会 越路・共進・菊水
- 8日 愛別町畜産振興会忘年会  
第11回 理事会
- 9日 愛別町養豚部会研修会  
農協懇談会 愛山・上川町内・  
中央
- 10日 愛別町青色申告会 税務研修  
会
- 11日 上川地区農事組合長会議  
愛農機連 第5回役員会  
監査講評
- 14日 農協女性部合同役員会
- 15日 愛別町農業者年金協議会代議  
員会
- 愛別町農業者年金研修会・相  
談会
- 17日 上川町畑作園芸振興会懇談会  
農協青年部愛別支部 忘年会
- 18日 上川町もち米生産団地反省会  
愛別町青色申告会 年末調整  
説明会
- 22日 平成21年度愛別町と菜振興協  
議会各部会合同反省会  
第3回 臨時理事会
- 26日 平成21年度 上川地区農業団  
体合同忘年会
- 28日

理事会報告

第10回

- (報告事項)
- 1、組合員の加入、出資の譲渡、脱  
退並びに資格変更の報告につ  
いて
  - 2、平成21年度上期モニタリングの  
報告について
  - 3、内部監査の結果報告について
  - 4、第4回農家経済対策委員会の報  
告について
  - 5、きのご研究所の処分について
  - 6、平成20年度産大豆の調整作業及  
び保管について
- (議 事)
- 1、第2四半期監事監査講評に係  
る回答について
  - 2、第3四半期決算見込みにつ  
いて
  - 3、農業振興計画(案)の設定につ  
いて
  - 4、地区別懇談会の実施について
  - 5、農事組合活動助成金等の支出に  
ついて
  - 6、長期資金の融資について
  - 7、リース資産の取得について
  - 8、出資の減口について
  - 9、雑穀に係る概算払いについて
- (追加議案)
- 1、長期資金の融資について

理事会報告

第11回

- (報告事項)
- 1、組合員の加入、出資の譲渡、脱  
退並びに資格変更の報告につ  
いて
  - 2、内部監査の結果報告について
  - 3、第5回農家経済対策委員会の報  
告について
- (議決事項)
- 1、北海道信連に対する増資につ  
いて
  - 2、準職員就業規定の変更について
  - 3、共済規定の変更について
  - 4、準職員の年末手当の支給につ  
いて
  - 5、平成20年度肥料高騰対策につ  
いて
  - 6、長期資金の融資について
  - 7、既存資金に係る貸付条件変更  
について
  - 8、出資の減口について

組合員のうごき

(平成21年12月8日現在)

正組合員戸数	407戸
組合員数	2,632名
うち正組合員数	618名
うち正団体数	36団体
うち准組合員数	1,906名
うち准団体数	72団体

農協女性部宿泊研修のご案内

農協女性部では愛別支部・上川支部合同での宿泊研修を行います。多数の方のご参加をお待ちしております。

- ◆日 程 平成22年2月1日月～2日火(1泊2日)
- ◆場 所 美瑛町「湯元白金温泉ホテル」
- ◆申込期日 平成22年1月15日金

※詳しくは農協女性部担当までお問合せ下さい。  
お問合せ 愛別支部 6-5311 上川支部 2-1113

年金友の会 温泉湯治のご案内

今年もカラオケやピンゴ大会などを計画しておりますので、多数の参加をお待ちしております。

- ◆日 程 平成22年1月19日火～22日金 3泊4日
- ◆場 所 上川町層雲峡温泉「ホテル大雪」
- ◆負担金 一人 18,500円
- ◆申込期日 平成22年1月12日火

※詳しくは貯金係までお問合せください。  
お問合せ 愛別地区 6-5312 上川地区 2-1111